2018年3月10日

(期間:2月1日~2月28日)

1 ペリカン・ハクチョウの飼養状況

(1) 飼養羽数(2月28日現在)

モモイロペリカン	9羽		
ハイイロペリカン	9羽		
コブハクチョウ	8羽		

(2) 飼養状況

・積雪によりペリカン島ネットのワイヤーが切れ支柱が傾いたが、ペリカンに大きな影響なく、施設復旧済み。

2 ときわ公園の野鳥の数(宇部市常盤動物園協会職員による調査)

	2月20日	前月	前年同月
計測鳥類全体	29種514羽	36種876羽	30種412羽
うち、検査優先種鳥類	11種359羽	14種501羽	13種251羽

- ※ときわ公園内、石炭記念館前から菖蒲池間で時間を限定して行った観察により計測された鳥類の数であり、ときわ公園全体にいる鳥類の数を示す数値ではない。
- ※前年同月の調査数については、従来のリスク種ではなく、環境省により選定された検査優先種を計数 しなおして記載。

3 国内での鳥インフルエンザウイルス検出状況

(1) 鳥類等

都道府県	宿主	血清亜型	件数
滋賀県	野鳥	H1N1 亜型	1
北海道	野鳥	確定検査機関で検査中	1
熊本県	野鳥	確定検査機関で検査中	1

(2) 人

・検出例なし。



ペリカン島の状況(3月1日撮影)



コブハクチョウの状況(3月1日撮影)

4 世界での鳥インフルエンザウイルス検出状況

(1) 鳥類等

国	宿主	血清亜型	件数
カンボジア	家きん	高病原性(H5N1 亜型)	2
中国	家きん	高病原性(H5N6亜型)	1
	家きん	高病原性(H7N9亜型)	1
台湾	家きん	高病原性(H5N2亜型)	10
デンマーク	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	1
フランス	家きん	低病原性(H5N2亜型)	4
	家きん	低病原性(H5N3亜型)	8
香港	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	1
インド	家きん	高病原性(H5N1亜型)	1
	野鳥	高病原性(H5N1亜型)	1
イラク	家きん	高病原性(H5N8亜型)	7
韓国	家きん	高病原性(H5N6亜型)	2
オランダ	家きん	高病原性(H5N6亜型)	1
	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	1
サウジアラビア	家きん	高病原性(H5N8亜型)	5
南アフリカ	家きん	高病原性(H5N8亜型)	1
	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	6
イギリス	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	12
アメリカ	家きん	低病原性(H7N1亜型)	1
ベトナム	家きん	高病原性(H5N6亜型)	1

(2) 人

・検出例なし。

※3、4は、3月9日までに環境省、農林水産省、OIE、WHOに発表された情報を集計。



ときわ公園の野鳥(3月1日撮影)